

啓
 五月五日の夜、裕、小山両君春陽會脱退希望の件につき委員会を致しました。これは委員会に於てから両氏へ挨拶し、然る上発表の豫定でしたが、思ひがけぬニュースとなり既に御承知の通りです。
 当夜新會友推挙の案あり左の二案が出ました。
 一、新會友三名
 田中謹三郎、倉田三郎、大澤鉦一郎
 第二案 新會友五名
 田中謹三郎、倉田三郎、大澤鉦一郎、伊藤慶之助、遠藤典太
 右二案につき至急賛否の御返事頂きたく御通知致します。
 五月七日 春陽會事務所
 追伸 新會友の発表はなるべく展覧會開會中にいたしたく予定につきなるべく早く御返事下さる様に願ひます
 上野美術館春陽會事務所宛

啓
 六日東京朝日新聞の春陽會に就ての記事について申し上げ置きます。
 裕、小山両君の脱會意志は、裕君は今月初頭に足立まで申出でられ、会内旧知四人にて裕君と一會し意見を交換し、慰留に努めました。
 小山君は最近長谷川より脱會の希望申出でられ居ります。個人の意志は如何ともしかたきしめず、両君の脱會は其ま、実現するものかと思はれます。是を契機として本會解消の議あるが如きは要するに新聞記事に過ぎません。春陽會は相互の団体です。二三人の爲めに解消をい相像することは困難と思はれます。右申すまでもなく、有力量なる新聞記事ゆへ念の爲め事務所より申上置きます。
 五月七日 春陽會事務所

啓

六日 東京朝日新聞の春陽會に就ての記事について申し上げ置きます。

裕（伊之助）、小山（敬三）両君の脱會意志は、裕君は今月初頭に足立（源一郎）まで申出でられ、会内旧知四、五人にて裕君と一會し意見を交換し、慰留に努めました。

小山君は最近長谷川（昇）まで退会の希望を申出でられて居ります。個人の意志は如何ともしがたきもの故、両君の脱會は其のまま実現するものかと思はれます。是を契機として本會解消の議があるが如きは、要するに新聞記事に過ぎません。春陽會は相互の団体です。二、三人の爲めに解消など相談することは困難と思はれます。

右申すまでもなくことながら、有力なる新聞記事ゆへ念の爲め事務所より申上げ置きます。

五月七日

春陽會事務所

啓

五月五日の夜、裕、小山両君春陽會脱會希望の件につき委員会を致しました。これは委員会にかけてから両氏へ挨拶し、然る上発表の予定でしたが、思ひがけぬニュースとなり既に御承知の通りです。

当夜、新會友推挙の案あり、左の二案が出ました。

1933 7 May

昭和 8 年 5 月 7 日 会務報告 裕、小山退会経緯／新会友推挙

一、新会友三名

田中謹左右、倉田三郎、大澤鉦一郎。

第二案 新会友五名

田中謹左右、倉田三郎、大澤鉦一郎、伊藤慶之助、遠藤典太。

右二案につき至急賛否の御返事を頂きたく御通知致します。

五月七日

春陽会事務所

追伸 新会友の発表はなるべく展覧会開会中にいたしたき予定につき、

なるべく早く御返事下さる様に願ひます。

上野美術館 春陽会事務所宛